

な が や ま つ 子

校訓 「広げようやさしい心 きたえようじょうぶな体 育てよう学ぶ力」
龍ヶ崎市立長山小学校学校だより 令和8年1月9日 No.21



新しい年を迎えるにあたり、保護者・地域の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、子供たちは冬休みを終え、それぞれが新たな気持ちで学校生活を再スタートさせました。久しぶりに登校した子供たちの表情からは、進級や進学に向けての期待や意欲を感じ取ることができます。

現在の学年で過ごす時間も、いよいよまとめの時期となりました。進級や進学は、学年が一つ上がるというだけでなく、これまで身に付けてきた力を土台に、より自立した行動や責任ある姿勢が求められる新たな段階へ進むことを意味します。

学習面はもちろん、友達との関わり方や集団の中での役割を通して、子供たちは心を大きく成長させてきました。日々の学校生活の中では、うまくいくことばかりではなく、悩みや戸惑いを感じる場面もあります。しかし、そうした経験を乗り越えることで、物事に粘り強く取り組む力や、相手の気持ちを考え行動する力が育まれています。一つ一つの経験が、次のステージへ進むための大切な糧となっています。

本校では、残りの学年の時間を「次につながる準備の期間」と捉え、子供たち一人一人が自分の成長を実感し、自信をもって進級・進学できるよう、日々の指導と支援を行ってまいります。教職員一同、子供たちの可能性を信じ、寄り添いながら成長を支えていきたいと考えております。

本年も、学校・家庭・地域が連携しながら、子供たちの健やかな成長を見守っていければ幸いです。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。